

電力会社の「切り替え」勧誘にご注意

事例

大手電力会社を名乗り「電気代が安くなる」と何度も電話があったので、現在の電力会社の契約情報を伝えてしまった。信用できる事業者かどうか不安だ。
(50才代、男性)

アドバイス

2016年4月から電力の小売り自由化が始まりました。顧客の獲得競争が激しくなり、消費者トラブルが増加しています。

- 大手電力会社を装って個人情報聞き出す事例もあります。電気事業法に基づき登録された事業者かどうか確認しましょう。(※裏面の資源エネルギー庁のホームページ参照)
- 電気の使用状況を聞かず「料金が安くなる」という勧誘には気をつけ、料金試算をしてもらうなど比較をしましょう。
- 契約書面で「契約期間」「電気料金や割引期間」「解約条件」等を確認しましょう。
- 訪問販売・電話勧誘販売の場合、クーリング・オフ(8日間)できます。



☆ 消費生活センターでは、専門の消費生活相談員が相談・助言・事業者へのあっせんなどのトラブルの解決に向けたお手伝いをしています。

☆ 消費生活センターへの相談は、新たな消費者被害の防止に役立っています。



兵庫県立消費生活総合センター 企画研修課

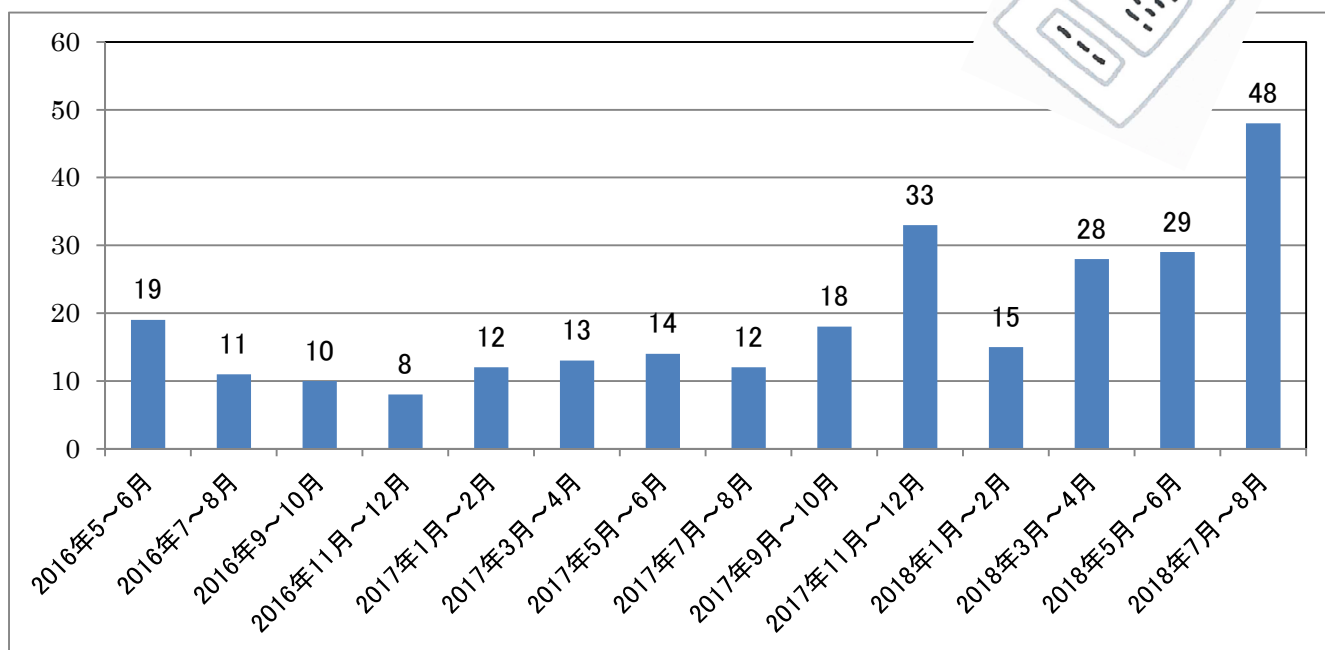
〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2

TEL: 078-302-4000

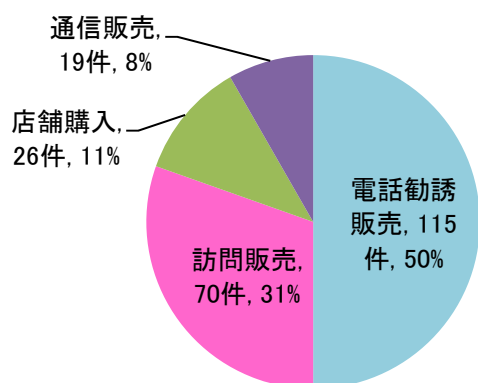
【消費生活相談: 078-303-0999】

【参考データ】（兵庫県内の PIO-NET データを基に作成）

(1) 電力小売自由化関連の苦情件数



(2) 苦情の販売購入形態 (2016年4月～2018年8月で279件)



※不明等 49 件を除く



(3) 事例

- ① 電力会社の代理店が来訪し「電気代が安くなる、サインするだけでよい」と言うのでサインをしたが、別の電力会社との契約になっていることがわかった。解約したい。(40代 男性)
- ② 一人暮らしの高齢の母が「電気とガスをまとめると安くなる」と勧誘され契約した。母は認知症であるため契約の内容を理解していない。(契約当事者 80代 女性)
- ③ 契約している電力会社が電力事業から撤退するとの連絡が入ったが、連絡先に電話をしてもつながらない。(20代 女性)

資源エネルギー庁HP (登録事業者)

http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/summary/retailers_list/

経済産業省電力・ガス取引監視等委員会 相談窓口

03-3501-5725 <http://www.emsc.meti.go.jp/general/consult.html>

(2018年10月作成)